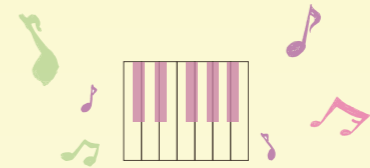


# 出演者の紹介



## 横井 則子 (NOKO)

1986年より東海地区を中心に商業ソングやイメージソングを歌う。その数およそ3000本。その中でオンエアされたCMソングは清州城鬼ころし、花キューピット、ナフコチェーン等、600本余り。今も多くのCMやイメージソングを歌うこの地区を代表するCMシンガー。演歌、民謡から童謡、ポップス、JAZZからオールディーズ、ハワイアン、沖縄民謡から沖縄ポップスまで、慰問や数々のステージを通して幅広い活動を展開。ボイカル講師、老健施設においてはカラオケ教室や機能訓練も含むシルバーリトミック教室なども随時開講。

## program

- 和太鼓 どんど鼓
- コーラス 人形劇団紙風船
- 手話コーラス 手話サークル「スマイル」  
うつ病を克服したスマイルシンガー 稲田貴久
- 手話ソング dream☆姫
- 音のセッション 出口大耀 & Blue Jam
- バンド演奏 横井則子、唯見和孝  
「Blue Jam」小川和也、勝良平、松下晋開
- テーマソング 「感じる風船」NPO たけとよ
- 光の共演 牛田有香(知多娘、武豊乙姫)
- 司会



## Blue jam (ブルージャム)

JAZZからポップス、日本の伝統音楽など、幅広いジャンルのアレンジに定評があるアーティスト。ドラム：小川和也、キーボード：勝良平、ベース：松下晋開の3人編成。ゆめたろうプラザ(武豊町民会館)、名古屋ブルーノートなど数多くのコンサートに出演、海外ではハワイアラモアナメインステージ始め11ステージに出演した実力派。オリジナル曲以外に子供から大人迄、皆さんがよくご存知の童謡などをおしゃれに、かっこよくアレンジしている。犬山サマーフェスタを始め、八ヶ岳南麗の収穫感謝祭でファイナルステージを担当し、人気を博す。奥飛騨温泉郷ひらゆ音楽の森に出演。名古屋Doxyソロライブ、ナディアパーククリスマスライブ等、精力的に活動している。また和洋楽器混成ユニット「NEO Japanese」の洋楽器組としてたいのジャパンエキスポに出演するなど国内外で活躍中。



## 人形劇団 紙風船

紙風船は身体に重度の障害を持つメンバーが中心となって結成された日本初、車イスの人形劇団で今年20周年を迎えます。現在は名古屋市港区にあるNPO法人愛実の会に所属し、幼稚園～大学、地域イベントや福祉施設など幅広い公演活動を行っています。私たちは多くの人とつながりひとつひとつの出会いを大切に、夢と希望と笑顔を贈り届けて行くことがわたしたちの仕事です。喜びを共に分かち合い人形劇を通して心のバリアフリーを心から願っています。



## 音のセッション 出口 大耀

『幼い頃から音楽や楽器に興味を持ち、小学1年生からドラムのレッスンを続けています。現在6年生になり、カホンやウクレレの練習も始めました！学校ではマーチングバンドクラブに所属し、スネアドラムを担当しています。ジャズからハワイアンミュージックまで色々なジャンルの音楽が大好きです。今回、プロの方とセッションする機会をもらい、楽しく演奏したいと思います。』



## 手話ソング dream ☆ 姫

ボイカルみわ☆ろう者。歌のイメージを大切にしながら、歌詞にないメッセージやストーリー性を手話表現に込めて、全身であなたのココロに語りかけます。聞こえなくても《まっすぐな想い》と《手話の魅力》を、あなたのもとへ届けたい！当たり前のように街に手話が溢れる未来を創ること、それがMy dream！あっこひめ☆プロのママ司会者。ボイカルみわのパートナーとなり、口で話すことば《声》と、手で話すことば《手話》で、みわとあなたの架け橋になります♡



## 和太鼓 どんど鼓

和太鼓クラブ「どんど鼓」は、常滑市手をつなぐ親の会の有志の人達が、和太鼓を楽しみたいの思いで平成12年発足しました。当初から川田先生に指導していただき、毎月一回練習をしています。今では、和太鼓を楽しみにしている人達ばかりです。練習成果の発表の場としては、親の会のクリスマス会での演奏会、8月頃に行われる桜ライン in 311での演奏会があります。また、今後も機会があればいろいろな場所での出演したいと思っています。



武豊乙姫

## 手話サークル「スマイル」

日本福祉大学のI部聴覚障害者問題研究会加給手(かえで)のお兄さんお姉さんと一緒に月に2回活動しています。自分の紹介を手話で表したり、手話ソングを練習したりしています。今回も稲田貴久さんと一緒に出演します。「ともだちになるために」などを手話ソングで発表します。今日までたくさん練習してきました。



## 稲田貴久

1971年生まれ、愛知県常滑市在住。度重なるストレスから28歳で重度のうつ病を発症。自殺未遂に追い込まれるも九死に一生を得る。入退院を繰り返し、約10年に渡る闘病生活から得た貴重な経験を曲にして歌い、トーク&ライブ活動と同時に東日本大震災チャリティー活動にも力を入れ、多くの人に生きる希望と笑顔を届けている。新聞・テレビ・ラジオなどメディアにも多数出演。ホームページ <http://www.komorebi-i.com> ピアノ hiromi♪ パーカッション kenzo

